

**RYOBI**®

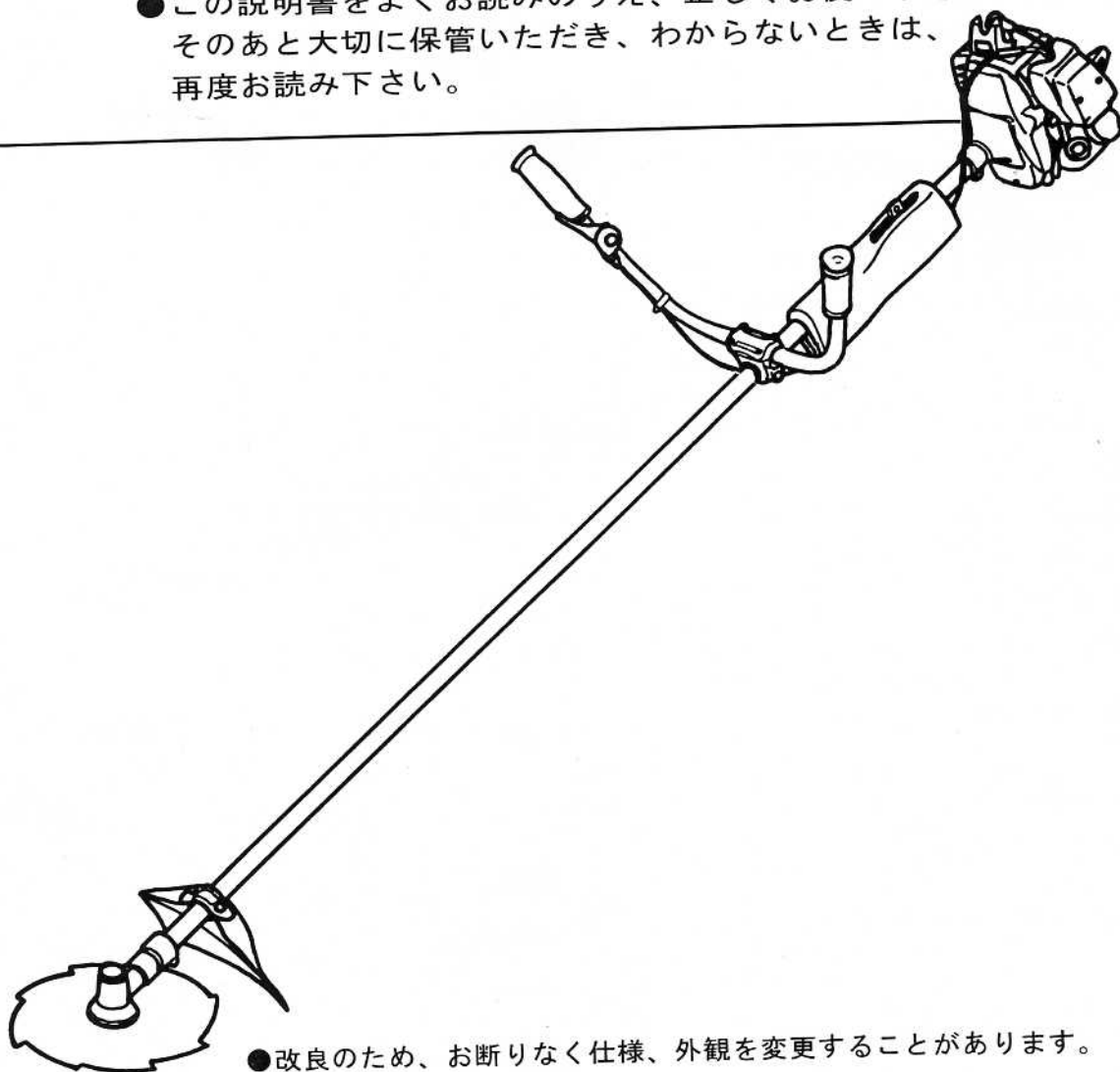
# エンジン刈払機

EK-200

取扱説明書

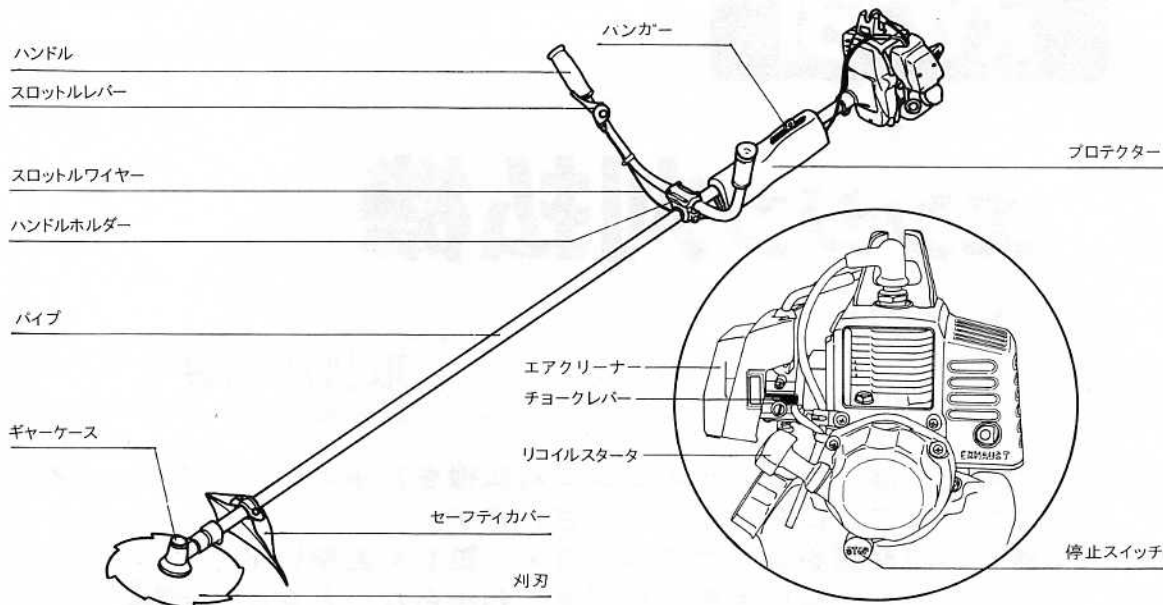
このたびは、リョービエンジン刈払機をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。  
そのあと大切に保管いただき、わからないときは、再度お読み下さい。



●改良のため、お断りなく仕様、外観を変更することがあります。

# 各部のなまえ



## 仕様

型式	E K-200	
寸法	長さ×幅×高さ(cm)	182 × 59 × 38
重さ	(kg)	4.3
エンジン	型式	空冷2サイクル単シリンダ
	排気量(cc)	20
	最大出力(PS/rpm)	1.0/8,500
	キャブレタ	ダイヤフラム式
	マグネット	電子点火方式、フライホイールマグネット
	スパークプラグ	BM-6A (NGK)
	始動・動力伝達	リコイルスタータ、自動選心クラッチ
燃料	混合比	20~25 : 1 (ガソリン) (2サイクル専用オイル)
	タンク容量(ℓ)	0.4 (連続使用、約40分)
刈払装置	操作	両手ハンドル固定式レバー
	刈刃(mm)	8枚刃 (230×25.4×1.4t)

※記載重量には、刈刃、刈刃カバー、セーフティカバー、ハンドル、ショルダーバンドを含んでおりません。

- 通常付属品 ● ⊕ドライバー付ソケット ● ショルダーバンド組立 ● 混合容器(700cc) ● 六角棒スパナ(4mm) ● 六角棒スパナ(5mm)  
● コードストラップ ● スパナ ● 刃物カバー

### ●特別付属品(別販売)

#### ●4枚刃

通常の草から、やや固い草に適した8枚刃に比べ、やわらかい緑の草に適した刈刃です。

#### ●ナイロンオートカッター

キワ刈りや石の多いところ、芝生の刈込みにナイロンコードでカットします。

長い距離、面積を一度で刈るのに便利です。

#### ●あんぜんローター(EK-1001)

ナイロンオートカッターと同じですが、一定寸のナイロンコードをその都度補充差し換えて使用するタイプで、ちょっとした作業に最適、経済的にも魅力です。

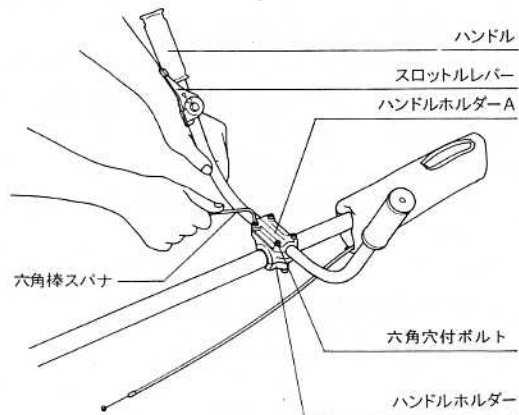
### ●刈刃適応表

用途	刃物	8枚刃	4枚刃	ナイロンオートカッター あんぜんローター
雑草刈				
雑草刈				
芝刈				
際刈				

# 使用準備

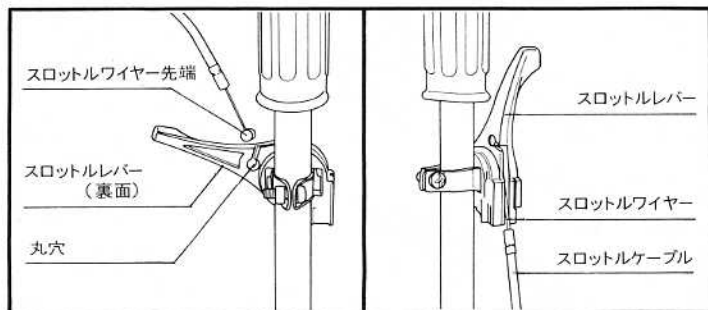
## ●ハンドルの取付け

- ハンドルホルダーの4本の六角穴付ボルトをゆるめて下さい。  
(上側のハンドルホルダーAをゆるめます。)
- ハンドルはスロットレバーが付いている方を右側にします。
- ハンドルの先を、ハンドルホルダー内部のボスに当るまで入れ、六角穴付ボルトを仮締付けします。
- ハンドルの角度を使い易い位置に調節してから、再度六角穴付ボルトを均等に締付け、ハンドルを固定します。



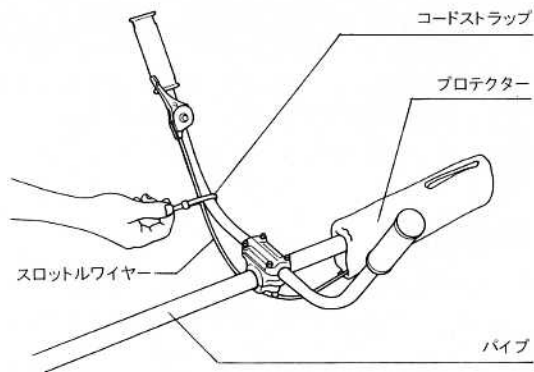
## ●スロットワイヤーの取付け

- パイプとプロテクタとの間にスロットワイヤーを通します。
- スロットレバー裏面の丸穴にスロットワイヤー先端を入れ、溝にスロットワイヤーを添わせて収めます。
- つぎに、スロットケーブルを引き、スロットケーブル先端の金具がスロットレバーの根元の溝(穴)に収まるようにします。



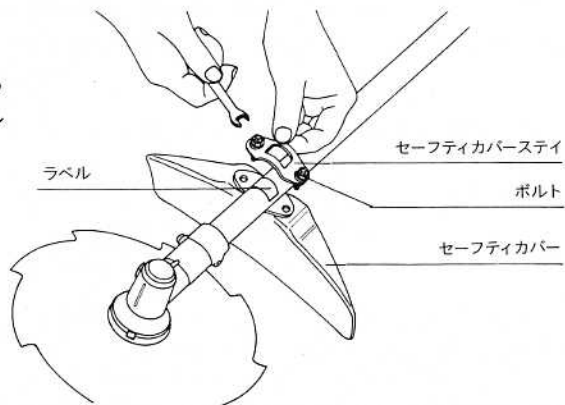
※スロットケーブルを引きすぎないように注意して収めて下さい。

- スロットケーブルがスロットレバーにセットできたら、コードストラップでスロットワイヤーを右ハンドルに添わせ締付けて固定して下さい。



## ●セーフティカバーの取付け

- カバー取付位置のラベルがセーフティカバースティの窓から見える位置に、セーフティカバー本体とスティを2本のボルトで均等に締付けて固定します。



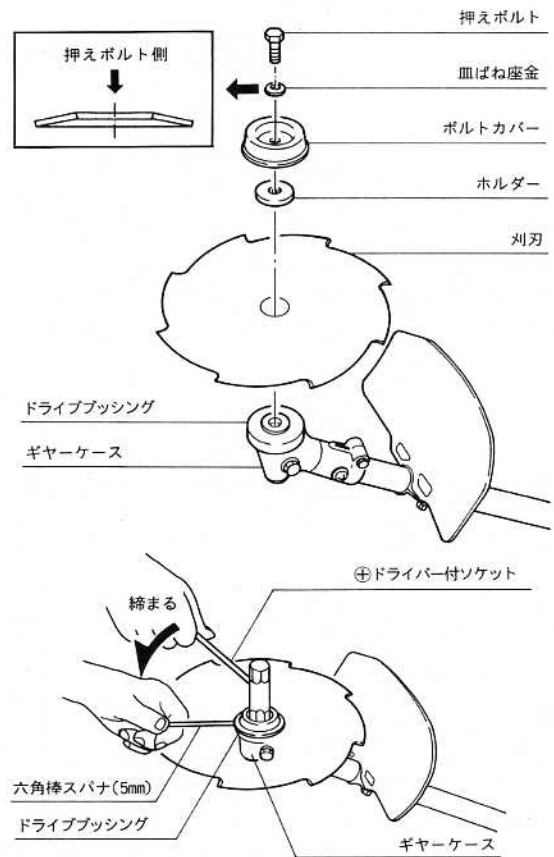
## ● 刃の取付け

- 刃の取付けは、右図の順に取付けます。
- 刃の取付けは、ギヤケースとドライブプッシングの固定用穴に付属の六角棒スパナを同時に通し固定、軸が回らないことを確認してから行って下さい。
- 刃の押えボルトは逆ネジ＝左ネジです。  
押えボルトへ組み付ける皿ばね座金は必ず図のような向きにして下さい。  
付属の⊕ドライバー付ソケットを使い締付けます。  
(締付けは時計の針の回転とは逆の方向に回します。)

※参考締付トルク 1.5～2.0kg・m

〈注意〉

締付け、ゆるめの為、ソケットを操作される時は刃の刃先に充分注意して下さい。



## 始動、運転、停止

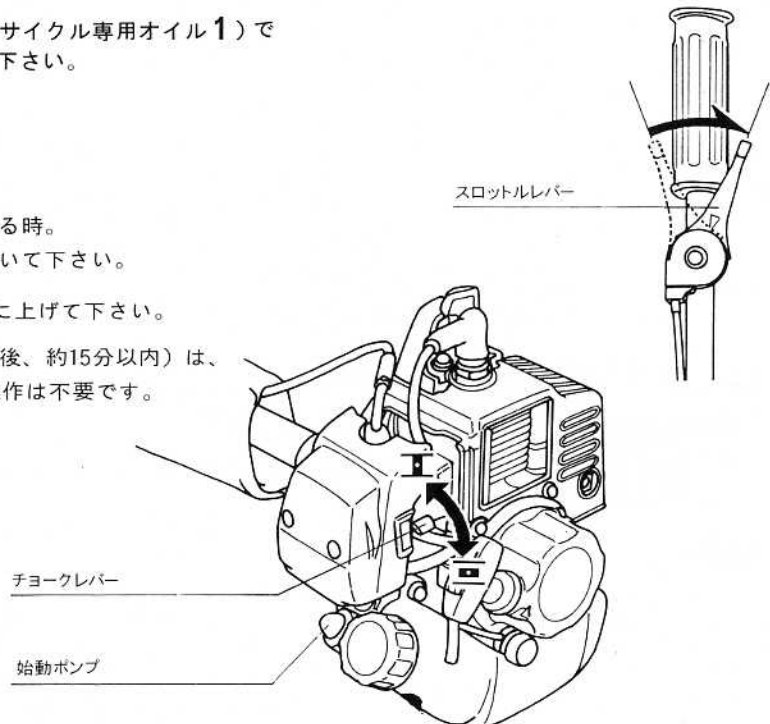
正しい比率(ガソリン20～25に対し2サイクル専用オイル1)で混合された燃料を燃料タンクに入れて下さい。

※こぼれた燃料はふき取して下さい。

### ● 始動

1. エンジンが手でさわられる位冷えている時。  
○ スロットルレバーを $\frac{1}{2}$ ～ $\frac{1}{3}$ 程度開いて下さい。  
※
2. チョークレバーを全閉の位置(Ⅱ)に上げて下さい。

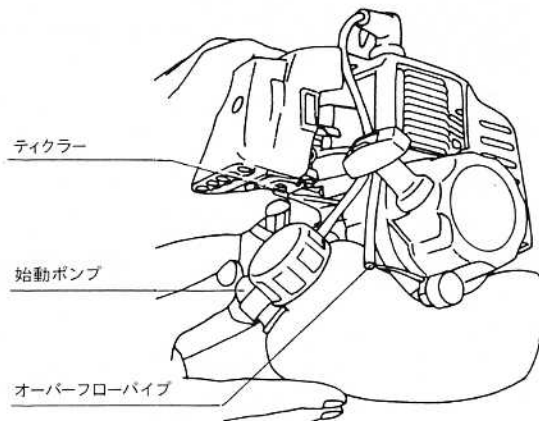
○ エンジンが暖まっている時(停止後、約15分以内)は、  
チョークレバーや始動ポンプの操作は不要です。



3. 片手でエアクリーナー下にあるティクラーを一杯押し上げたまま、もう一方の手で始動ポンプを数回押し、オーバーフローパイプから燃料が出てくることを確認します。

〈注意〉

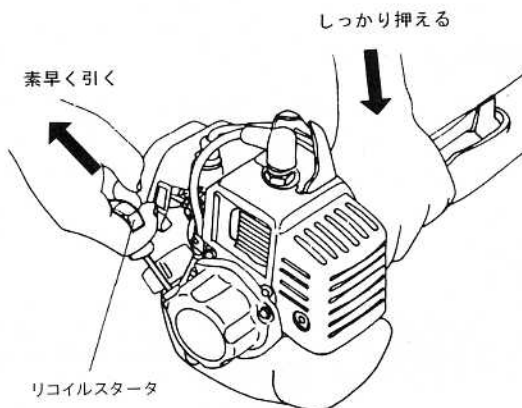
ティクラーを一杯押し上げないまま始動ポンプを押されると、吸い込み過ぎとなり、始動不良になることがあります。  
(後記の「吸い込み過ぎについて」を参照して下さい。)



4. リコイルスタータ(ロープ)を、最初の爆発音がするまで素早く引いて下さい。  
「ブルン」という爆発音がします。  
(エンジンは、かかりません。)

〈注意〉

リコイルスタータのロープの全長を確認した後、全長の8割位で利用するように心掛けて下さい。  
全部を引いてかけますと、ロープを引きちぎる恐れがあります。



5. チョークレバーを全開の位置(☐)に下げて下さい。  
再度リコイルスタータ(ロープ)を引いてエンジンを始動させます。

〈注意〉

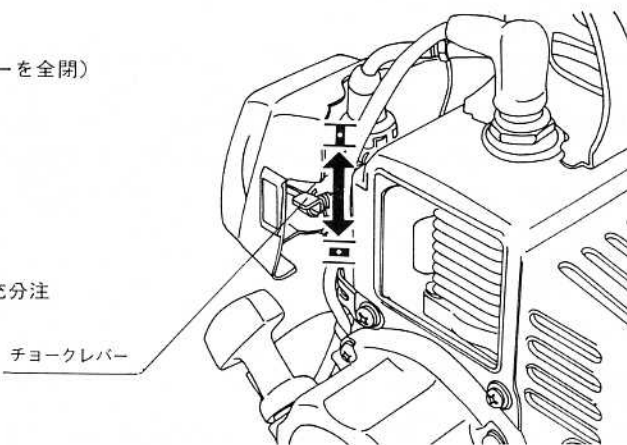
始動しない場合は、前頁「始動」の ※印(チョークレバーを全開)の項に戻り、再度操作を繰り返して下さい。

始動しましたら30秒くらい暖気運転をします。

〈注意〉

エンジン始動時は機械をしっかりと押え、周囲の人や物に充分注意して下さい。

また、エンジンが始動すると同時に刈刃が回転します。  
刈刃のそばの石や障害物をさけて下さい。



## ●吸い込み過ぎについて

- 爆発音を聞き逃がしたままで(チョークレバー全開)リコイルスタータ(ロープ)を何回も引くと、吸い込み過ぎとなります。

この場合は、スロットルレバーを一杯に開き、チョークレバーも全開とした状態でリコイルスタータ(ロープ)をエンジンがかかるまで(10~15回くらい)素早く引いて下さい。

- ティクラー操作の不良や、マフラーから燃料が出てくるほどの大量の吸い込み過ぎの場合は、スロットルレバー、チョークを全開とし、再度リコイルスタータ(ロープ)を約30~40回素早く引き、始動させます。

〈注意〉

エンジンが始動すると同時に高速で刈刃が回転します。  
直ちにスロットルレバーを戻し、回転を下げて下さい。

# 運転、停止

## ●運転

低速運転（アイドリング）からスロットルレバーを徐々に開きエンジンの回転を上げてゆきます。

刈払作業をされるときは、エンジン回転を上げてから行って下さい。

〈注意〉

刈払作業をしないときは高速回転をさせないで下さい。

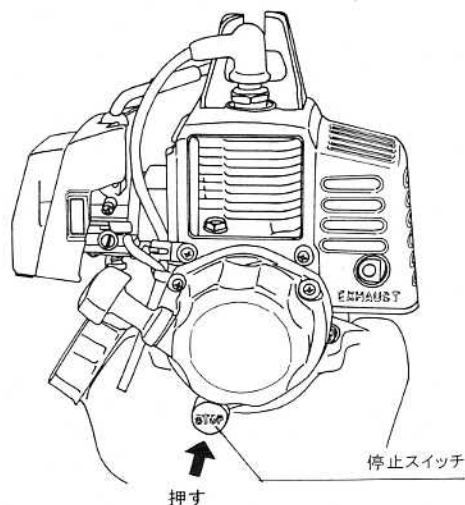
（空ふかし運転はしないで下さい）

刈払作業時は中速～高速回転の間で使用して下さい。

## ●停止

スロットルレバーを戻し、低速運転（アイドリング）をししばらくつけ、エンジンを冷やします。

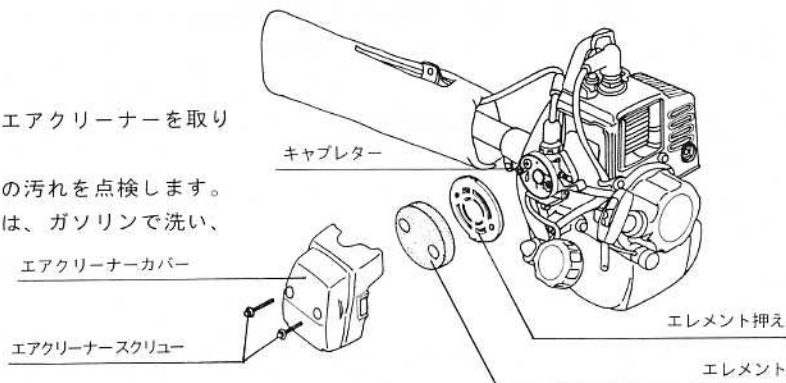
つぎに停止スイッチをエンジンが完全に停止するまで押して下さい。



# 点検と整備

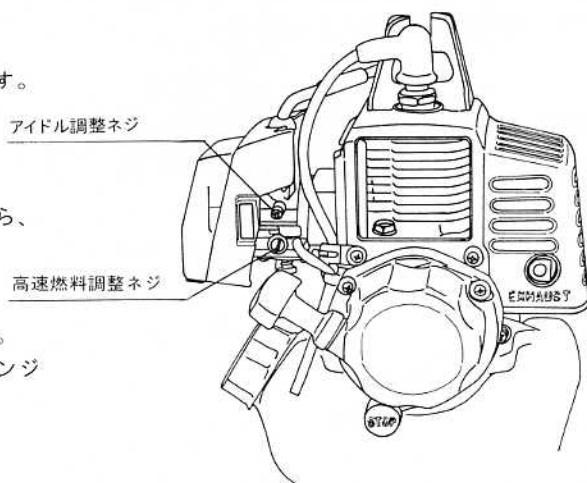
## ●エアクリナー

- エアクリナーズクリューをはずし、エアクリナーを取りはずします。
- エレメント押えをはずし、エレメントの汚れを点検します。軽くゴミを払うか、汚れのひどいときは、ガソリンで洗い、乾いてから使用します。

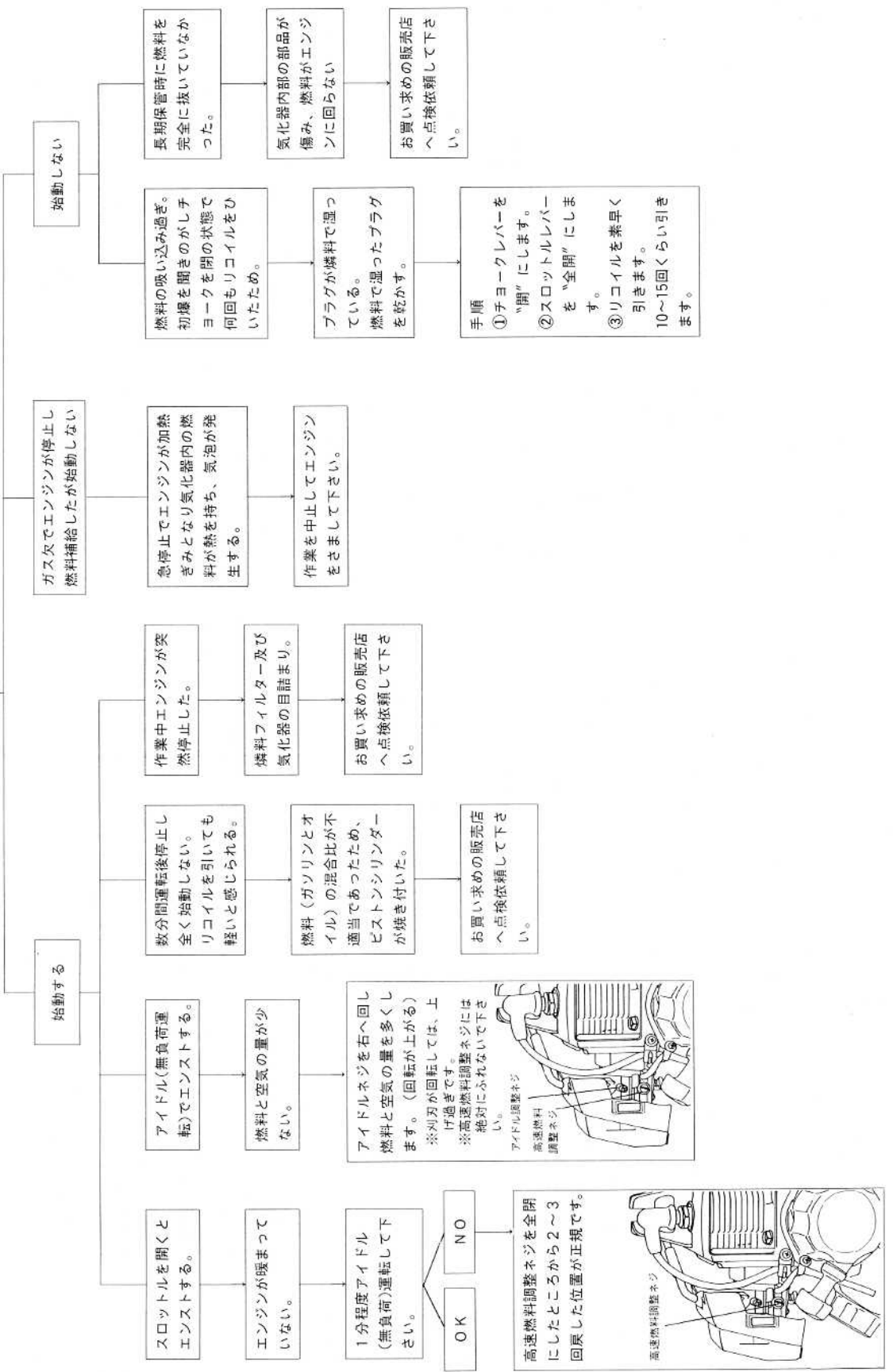


## ●気化器(キャブレタ)

- 出荷時に燃料が最適に供給されるように調整してあります。むやみに燃料調整弁を動かさないで下さい。（回転不調又は始動不良の原因ともなりかねません）
- 高速燃料調整ネジ  
調整の標準値は調整ネジ（針弁）を全閉にしたところから、2～3回戻した位置が正規です。
- アイドル調整ネジ  
アイドル調整ネジを左右に回し、低速回転を調整します。刈刃が回りはじめるやや前（停止状態）とし、但つ、エンジンが停止しない状態として下さい。

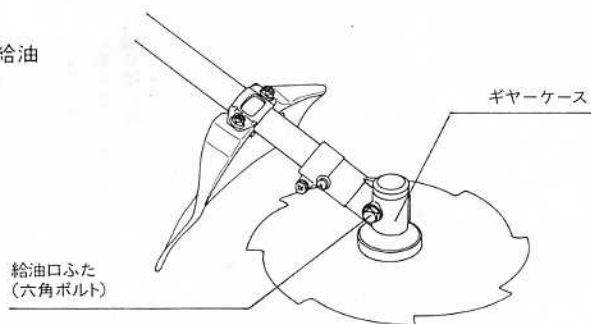


# エンジントラブル時のチェックリスト



## ●ギヤケースへの給油

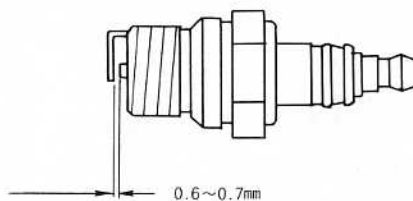
- 使用経過50時間前後に給油口ふたの六角ボルトを外し、給油して下さい。  
(グリス# 2 を使用して下さい。)



## ●スパークプラグ

- スパークプラグの適正な電極間隔は0.6~0.7mmです。  
常に適正な間隔を保ち、カーボンや油などによる汚れに注意して清掃の上ご使用下さい。

NGK BM6A 又は チャンピオンCJ8  
を使用して下さい。



## ●刃物について

- 欠け割れのある刈刃は、新しいものに取替えて下さい。  
また、刃物は機械の能力、用途に合わせてお選び下さい。

※8枚刃、4枚刃をお求めになるときは、  
外径 230mm×内径25.4mmのものを使用して下さい。

発売元



リョービ販売 株式  
会社

RYOBI



リョービ 株式  
会社

RYOBI